

**◇新型コロナウイルス感染症の影響および
今後の国内修学旅行・海外教育旅行のあり方に関する調査まとめく速報版◇**

公益財団法人日本修学旅行協会

この調査は 2022（令和 4）年度に実施された中学校・高等学校の修学旅行に関するものである。全国の国立、公立、私立の中学校 10,012 校から 3,200 校、高等学校 4,824 校から 3,200 校を抽出してアンケート調査を依頼した。回答は中学校 855 校（回答率 26.7%）、高等学校 889 校（回答率 27.8%）からいただいた。

設置者名	国立	公立	私立	合計
<中学校>				
全国校数	68	9,164	780	10,012
抽出校数	68	2,574	558	3,200
回答校数	12	669	174	855
回答率	17.6%	20.6%	31.2%	26.7%
<高等学校>				
全国校数	15	3,489	1,320	4,824
抽出校数	15	1,998	1,187	3,200
回答校数	3	568	318	889
回答率	20.0%	28.4%	26.8%	27.8%

※回答率は、抽出校に対する回答校数の割合

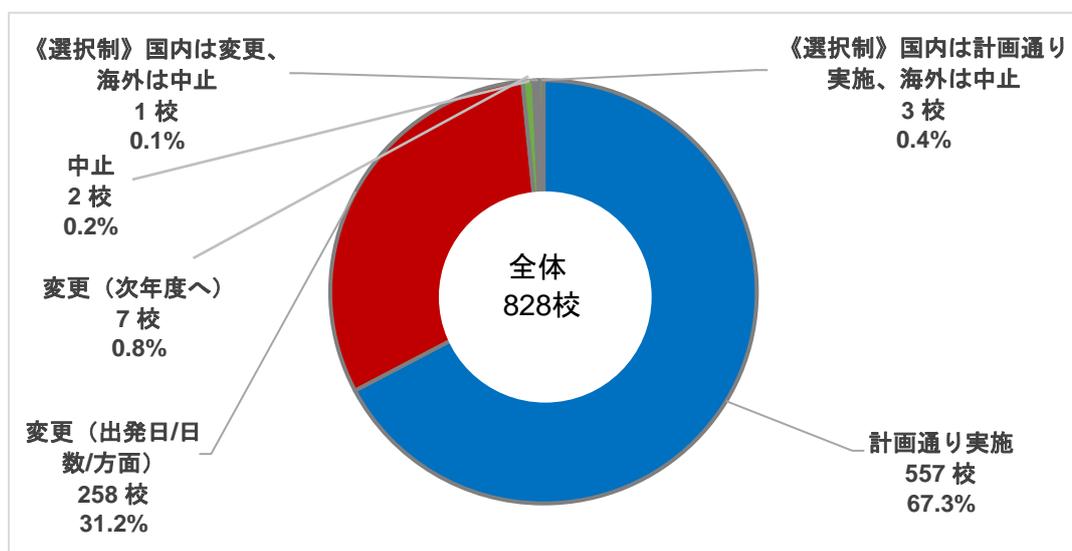
調査項目は次の通りである。

- (1) 「修学旅行」の当初計画および実施状況（当初計画、コロナの影響による当初計画からの実施・変更）
- (2) 修学旅行以外の「海外教育旅行」について（当初計画・実施状況、今後の再開意向）
- (3) コロナの拡大がもたらした課題や問題点（自由コメント）
- (4) 今後の修学旅行・教育旅行に影響や変化はあるか
- (5) その影響・変化はどのようなものか（旅行行事全般、体験内容・見学場所、理由・背景）

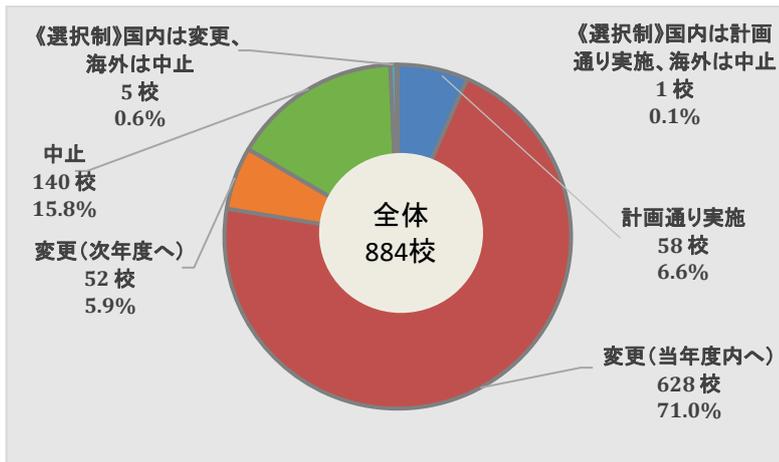
※上記以外に毎年行っている中学校・高等学校の国内修学旅行の実態調査も行った。その結果は、中学校、高等学校それぞれ別掲する。

ここではその一部を抜粋して紹介する。なお他の項目および詳細については、当協会発行の「教育旅行年報 データブック 2023」（2023 年 12 月 1 日発行予定）をご覧ください。

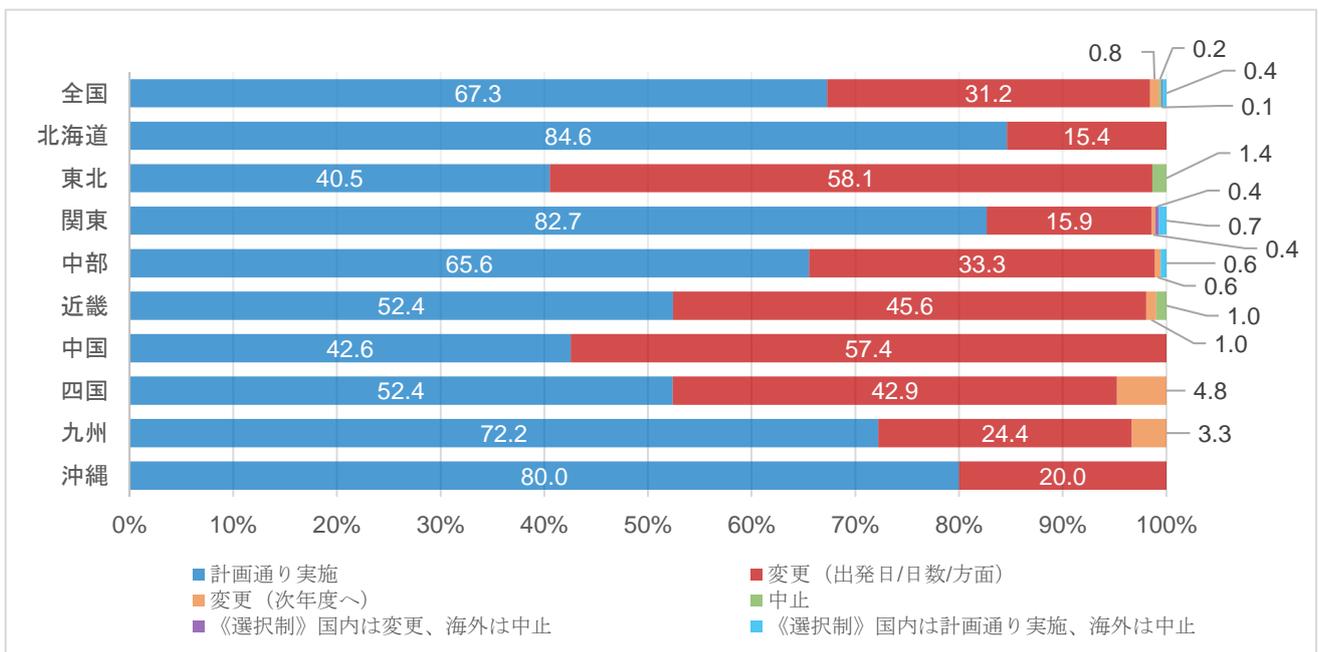
**1 「修学旅行」でコロナの影響による当初計画からの中止・変更があったか
[中学校]**



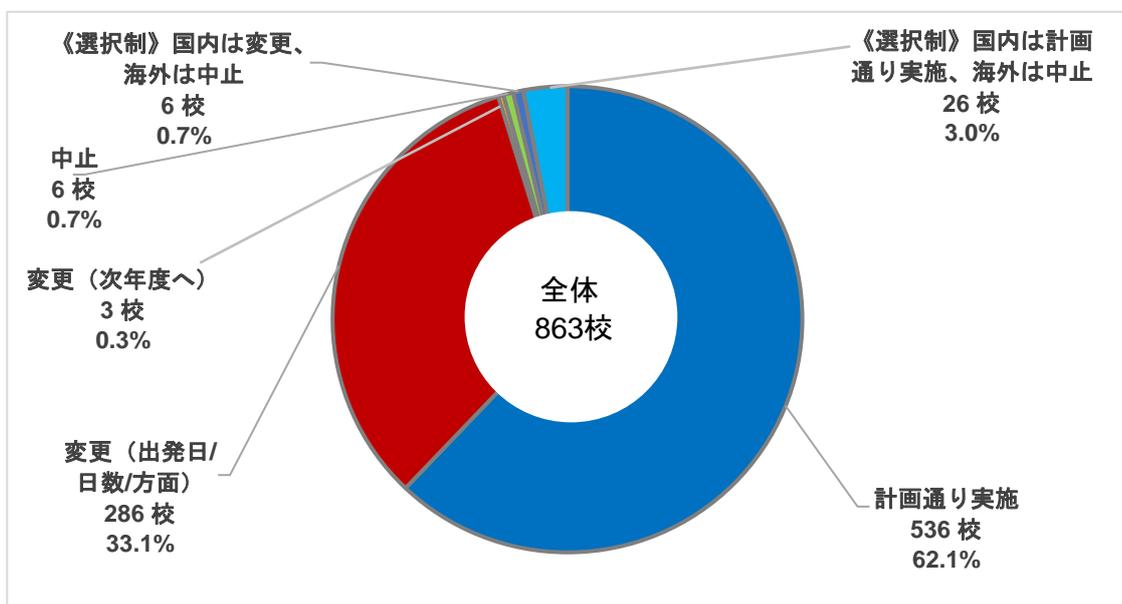
【参考】前回調査（2021年度）



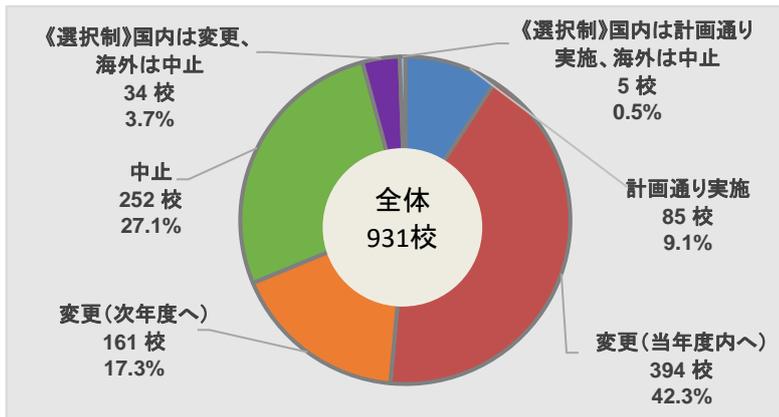
地域別



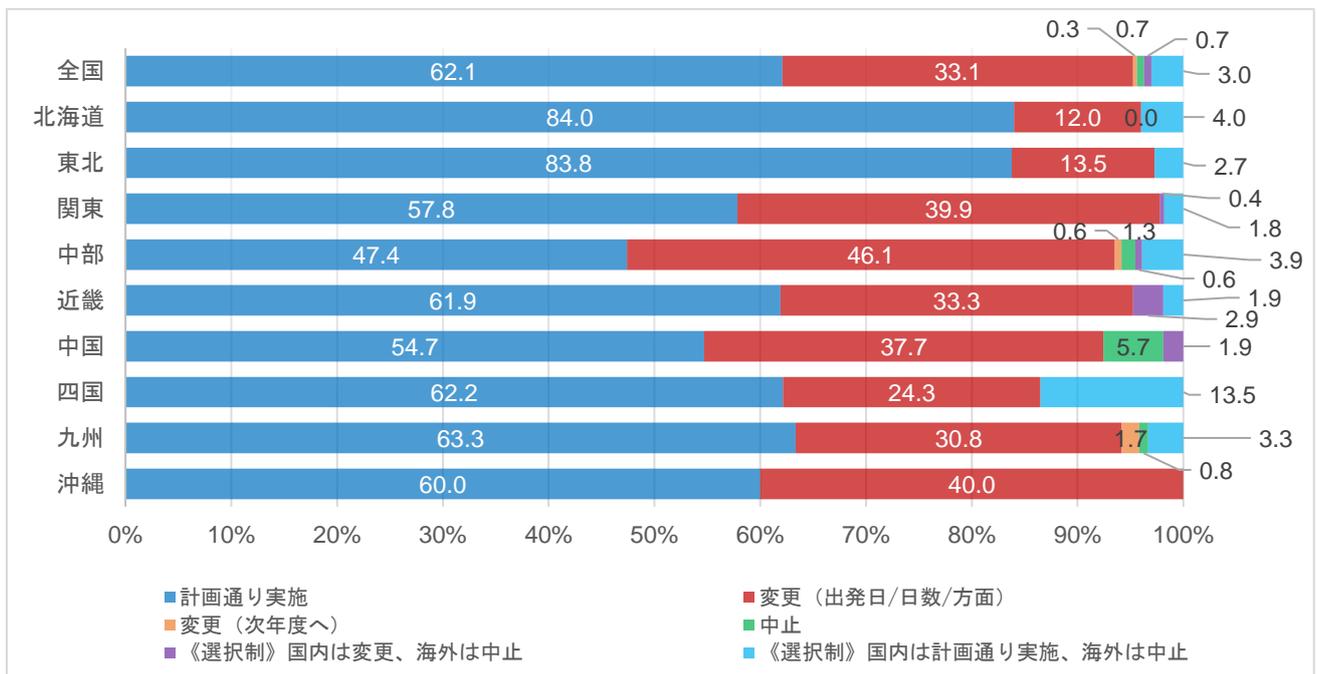
[高等学校]



【参考】前回調査（2021年度）

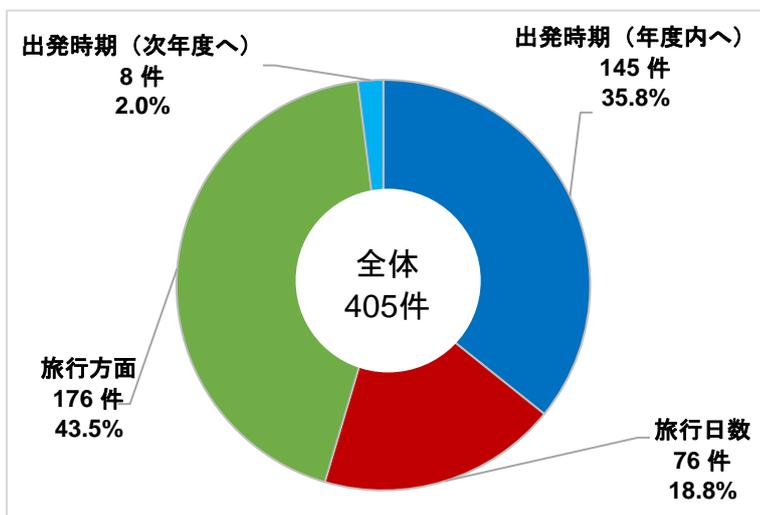


地域別

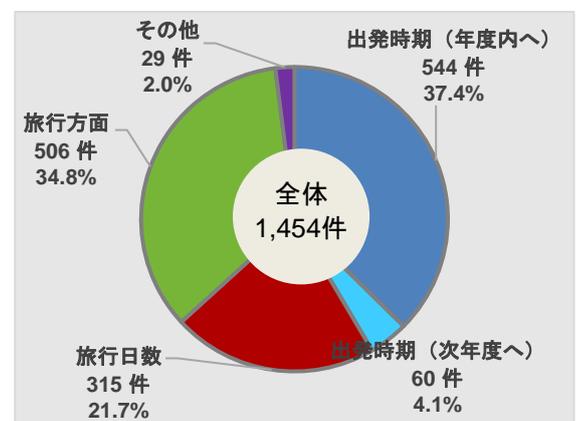


2 「修学旅行」の変更内容（複数回答可）

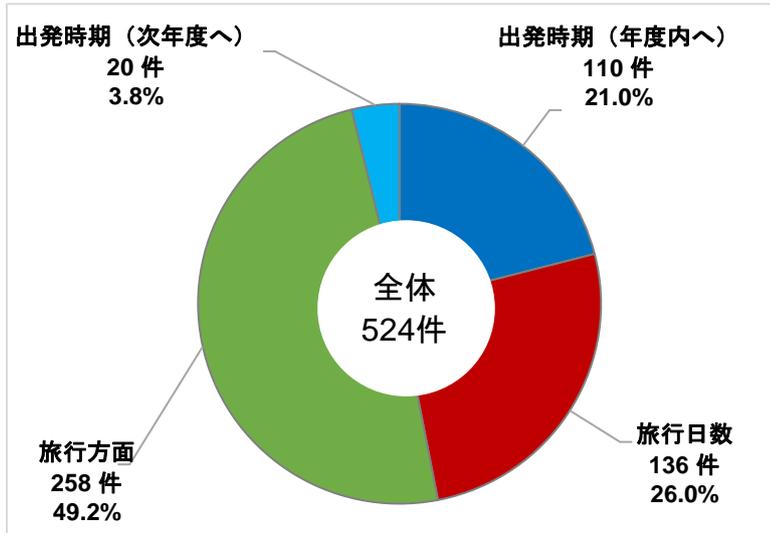
[中学校]



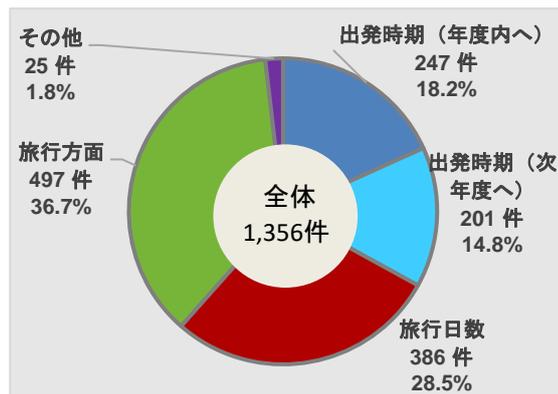
【参考】前回調査（2021年度）



[高等学校]

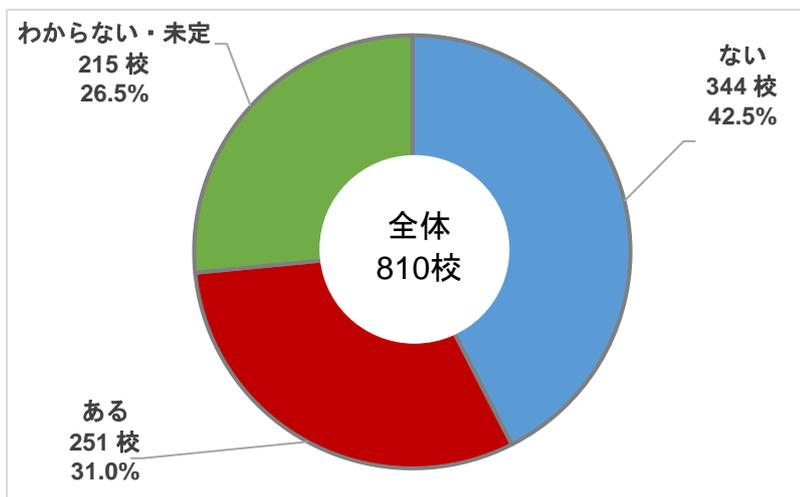


【参考】 前回調査 (2021年度)

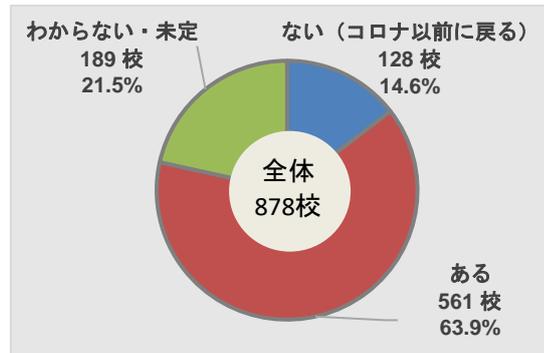


3 今後の修学旅行・教育旅行に影響や変化はあるか

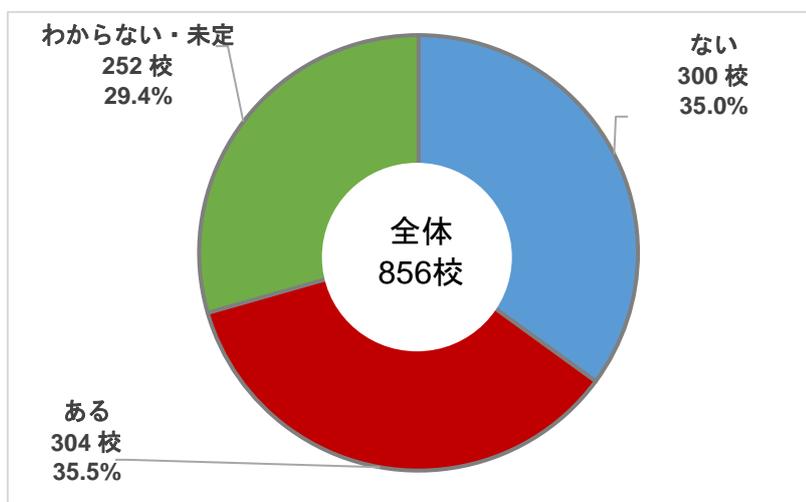
[中学校]



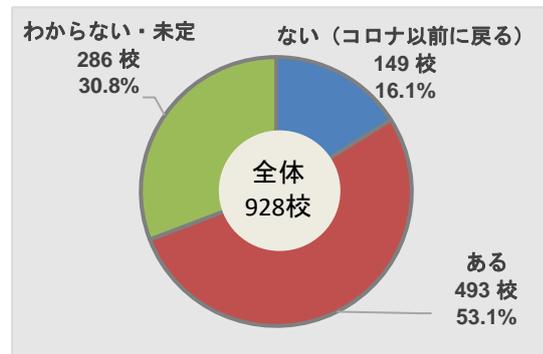
【参考】 前回調査 (2021年度)



[高等学校]

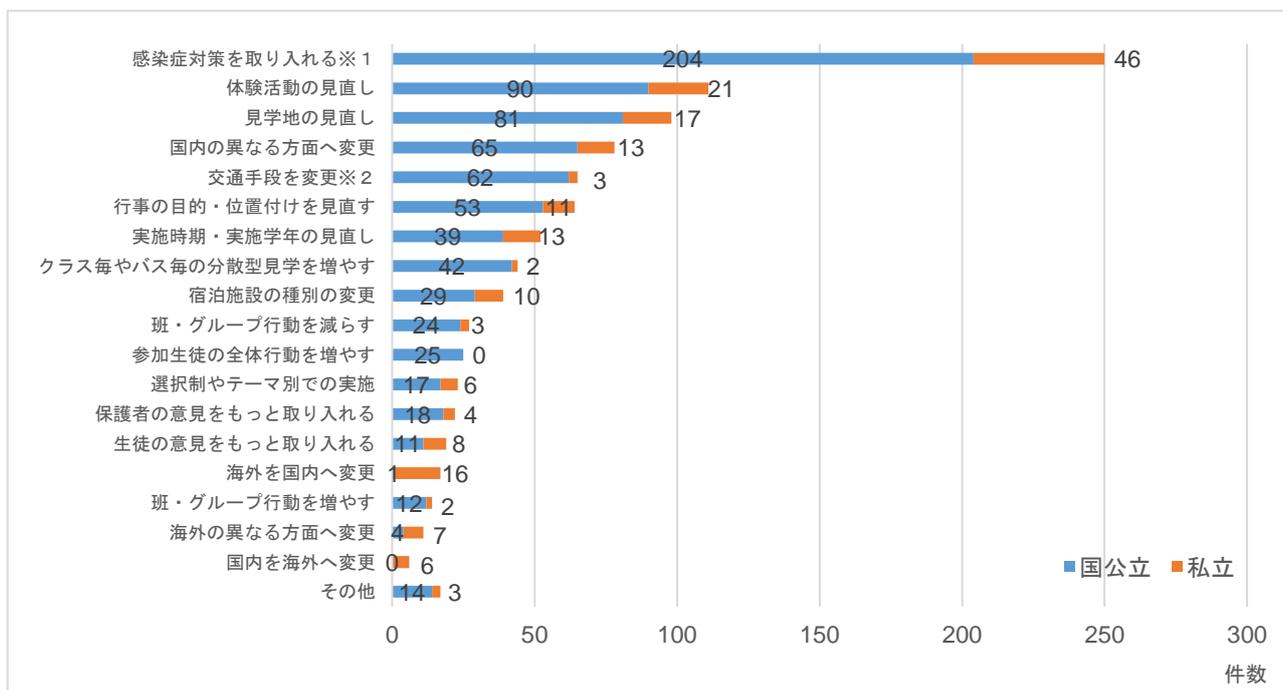


【参考】 前回調査 (2021年度)



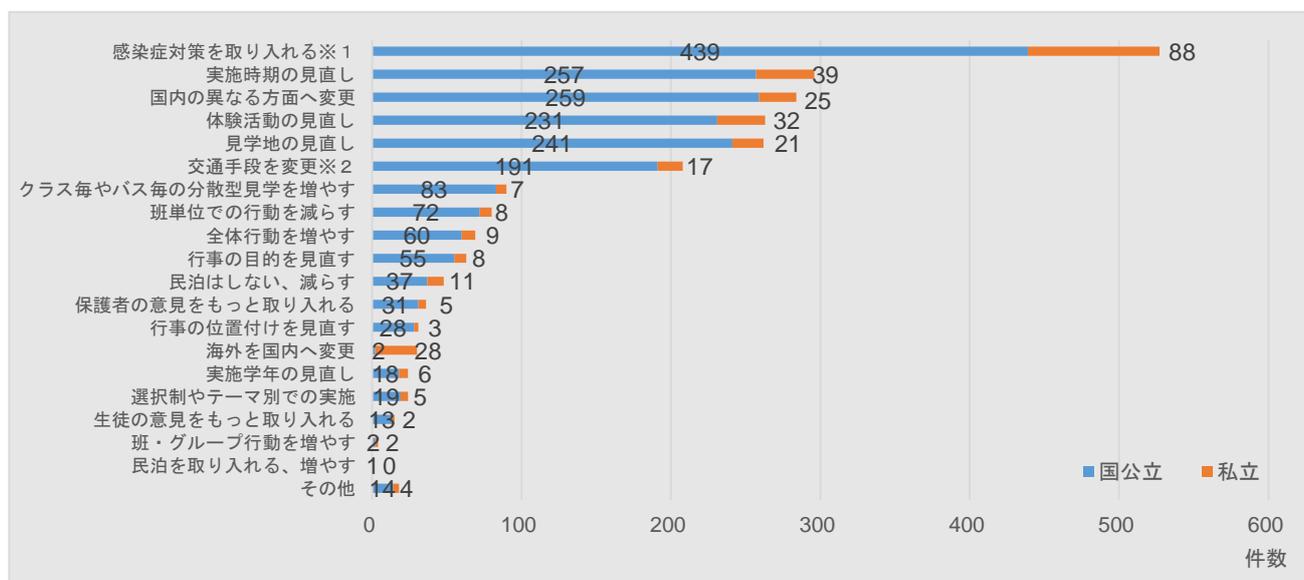
3 コロナによる今後の影響・変化～学校行事全般（複数回答可）

[中学校]



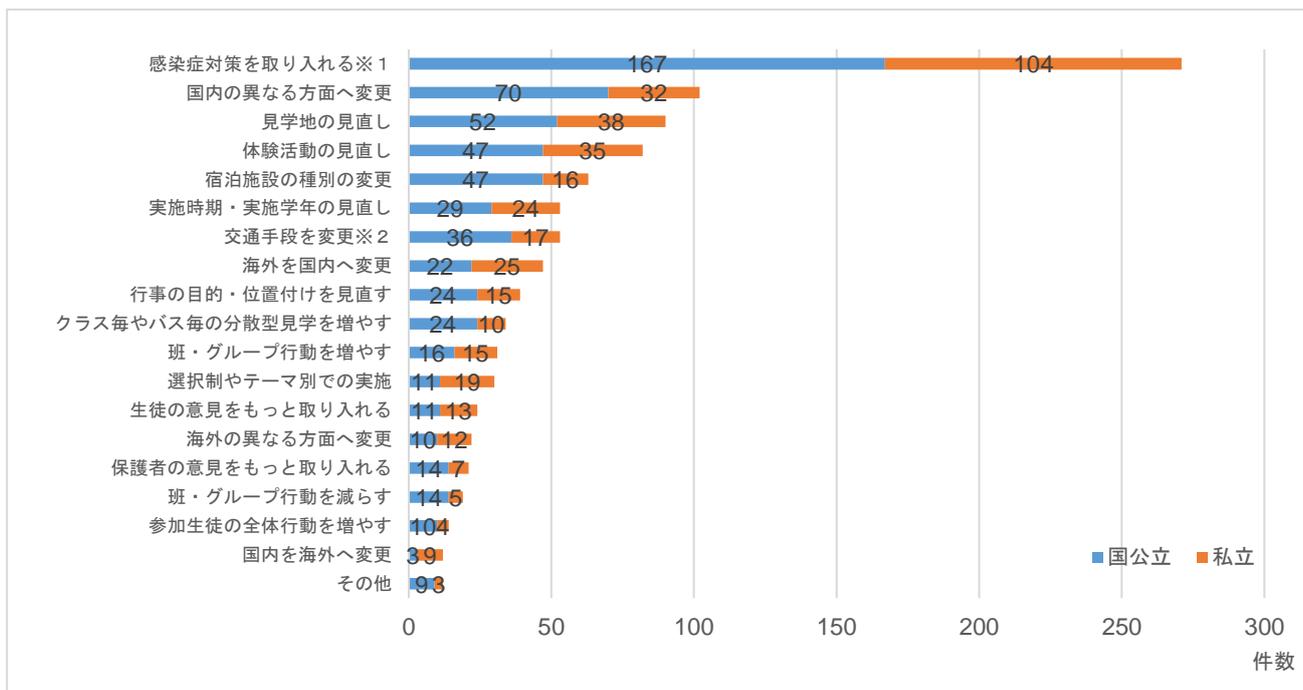
※1（バス台数の増加、部屋数/保健室の増加、保険の加入等） ※2（従来と異なる交通手段を検討）

【参考】前回調査（2021年度）



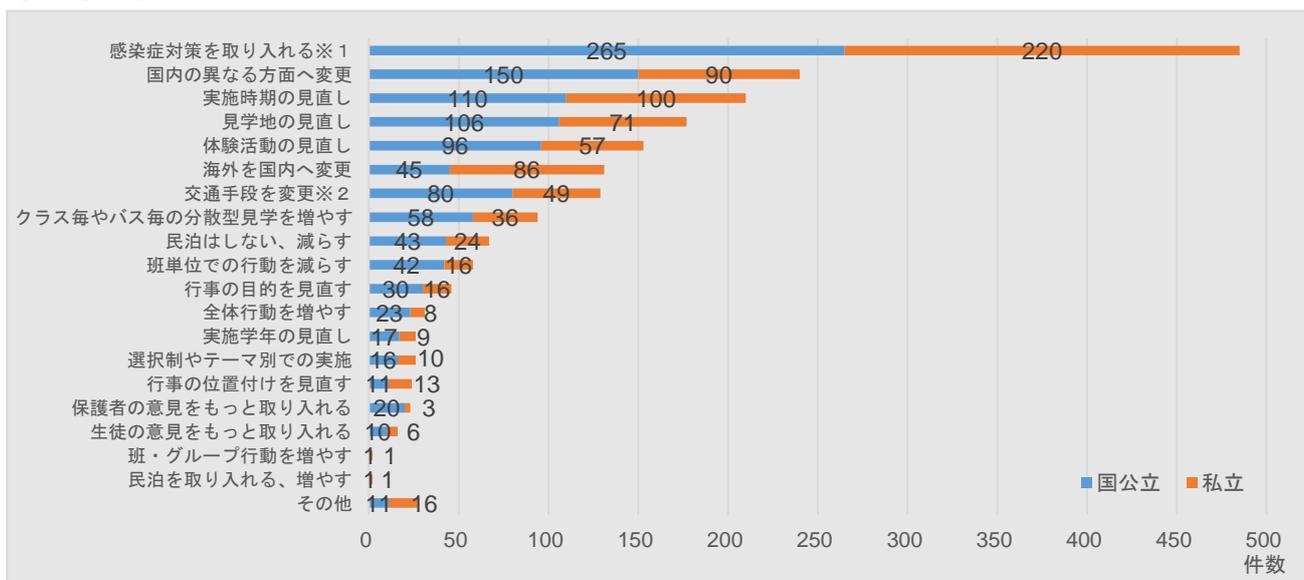
※1（バス台数の増加、部屋数/保健室の増加、保険の加入等） ※2（コロナ前と異なる交通手段を検討）

[高等学校]



※1（バス台数の増加、部屋数/保健室の増加、保険の加入等） ※2（従来と異なる交通手段を検討）

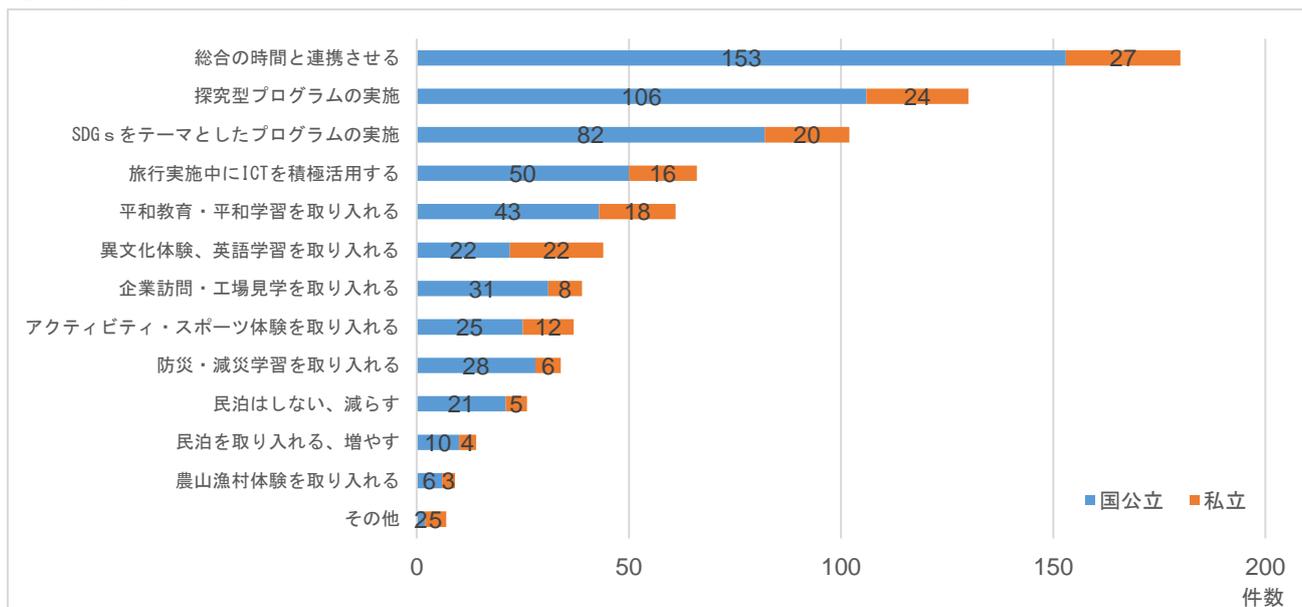
【参考】前回調査（2021年度）



※1（バス台数の増加、部屋数/保健室の増加、保険の加入等） ※2（コロナ前と異なる交通手段を検討）

4 コロナによる今後の影響・変化～体験内容・見学場所（複数回答可）

[中学校]



[高等学校]

